

臨床研究に関する情報公開

渋川医療センターでは、下記の臨床研究の情報を公開しております。

研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、研究への情報利用についてご理解できない場合など、お問い合わせがありましたら、各研究の研究責任者または、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

A 病院における術後疼痛回診対象者の疼痛と PONV (Post operative Nausea and Vomiting: 術後悪心嘔吐) に関する後方視的研究

[研究責任者]

国立病院機構渋川医療センター 看護部 手術室 看護師 須田 かおり

[研究の背景/研究の目的]

令和 4 年度より手術後の痛みや吐き気などの不快症状に対応するための術後疼痛管理チーム加算が新設されました。専門の研修を受講したメンバーを中心に当院でもチームを設立し活動を行っています。活動開始から 3 年を経過するにあたり、実際にチームが介入した患者さんの状態を電子カルテより情報収集し、術後の患者さんの状態がどのようなものだったのかを調査します。調査結果は今後の活動の参考にします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までの間に渋川医療センターで全身麻酔下の手術を受け、術後疼痛回診をうけた患者さんです。
対象となる患者さんは約 350 人程度となる見込みです。

●研究期間

倫理審査許可日～2028 年 3 月 31 日

●利用する情報

①試料・情報の内容

利用する情報は、年齢、性別、手術内容、自己鎮痛法、術後の状態に関する記録など電子カルテより確認できる情報になります。

②試料・情報の取得、利用方法

電子カルテよりデータを取得し、個人が特定できないよう匿名化した状態で使用します。

●情報の管理

収集されたデータは、匿名化して患者さんの個人情報が外部に漏れることがないように十分注意して管理いたします。プライバシーの保護に細心の注意を払いますので、あなたの個人情報が公表されることはありません。個人を特定できる氏名、住所、電話番号等は収集しません。またこれらの試料等を利用した医学研究によって得られた成果等が、学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

●研究結果の公表について

研究の結果は学会などで公表することがあります。

発表に関しては、研究の過程で特定の研究対象者を識別できないように処理するため個人が特定されることはありません。

[研究の組織]

独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター

[利益相反]

本研究においての利益相反はありません。

【お問い合わせ・苦情等の相談窓口(連絡先)】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383

電話 0279-23-1010(代表)

FAX 0279-23-1011(代表)

部署 看護部 手術室

職名 看護師

氏名 須田 かおり